

## Special Feature

## 2

国<sup>の</sup>教育ローンを通じた  
子育て世帯への支援について  
〜家庭の経済的負担の軽減を目指して〜



日本政策金融公庫 国民生活事業本部  
生活衛生業務部教育貸付グループリーダー

**山本 啓太** (やまもと けいた)

2000年4月国民生活金融公庫（現日本政策金融公庫）入庫。生活衛生業務部教育貸付グループ上席グループリーダー代理、松山支店国民生活事業融資第二課長を経て2022年3月より現職。

## はじめに

「国の教育ローン」は、「家庭の経済的負担の軽減」及び「教育の機会均等への貢献」という政策目的のために創設された、公的な融資制度です。

この制度は、1979年に創設され40年以上の歴史があり、創設から600万件以上のご利用をいただいています。令和4年度はおよそ9万件のご利用をいただきました。

ご利用いただけるのは、学校に入学・在学されるお子さまの保護者の方です。対象の学校は、高校、大学、専修学校などはもちろん、予備校や外国の高校、大学なども含みます。

この制度を通じて、経済的な理由で進学を諦めたくないお子さまや、進学を諦めさせたくない保護者の方の思いに応え、子育て世帯を支援していければと思っております。

今回は、教育費負担の実態等と「国の教育ローン」についてご紹介します。

## 教育費負担の実態等

教育費負担の実態調査結果（令和3年度実施、有効回答数4,700人）に基づき、高校入学から大学卒業までにかかる教育費とその捻出方法についてご紹介します（調査概要：64歳以下の男女、かつ、高校生以上の子供を持つ保護者を対象とし、インターネットによるアンケート調査を実施）。

### （1）高校入学から大学卒業までにかかる教育費

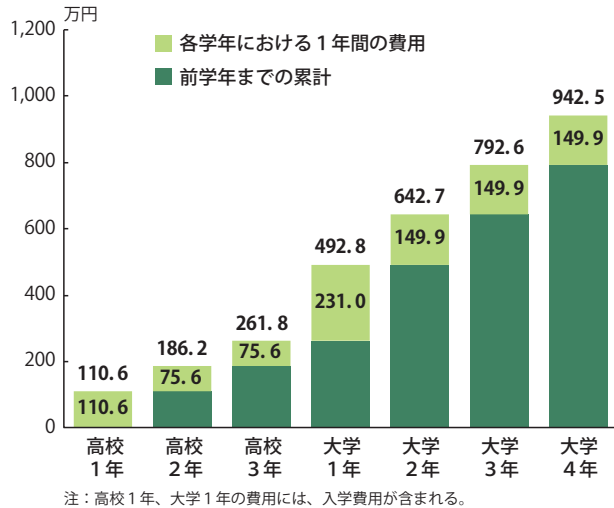
高校3年間で子供1人当たりにかかる費用は、入学費用と在学費用（入学・在学費用）を累計すると、261.8万円となっています。

大学に入学した場合は、大学入学から卒業までにかかる費用の680.7万円が加わり、高校入学から大学卒業までにかかる入学・在学費用の合計は942.5万円となっています（図1）。

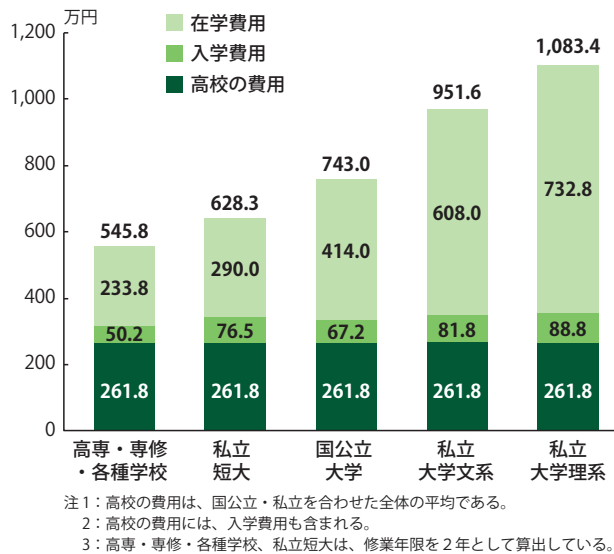
高校卒業後の入学先別にみると、私立大学に入学した場合の累計金額は、文系で951.6万円、理系で1,083.4万円、国公立大学では743.0万円となっています（図2）。

入学・在学費用以外にも目を向けると、進学先によっては、一人暮らしを始める必要があり、自宅以外から通学を始めるための費用（アパートの敷金や家財道具の購

【図1】 高校入学から大学卒業までにかかる費用  
(子供1人当たりの費用(年間平均額の累計))



【図2】 入学先別の高校入学から大学卒業までにかかる費用  
(子供1人当たりの費用(年間平均額の累計))



入費などは、入学者1人当たり平均38.7万円となっています。また、自宅外通学者への仕送り額は、年間平均95.8万円となっています。

当該結果から、大学卒業までに多額の教育費が必要となることが分かります。

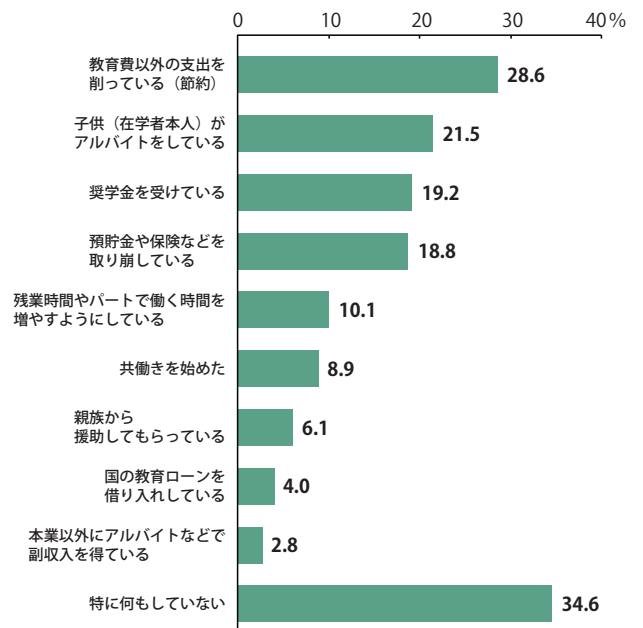
## (2) 教育費の捻出方法

では、各家庭ではどのように教育費を準備しているのでしょうか。

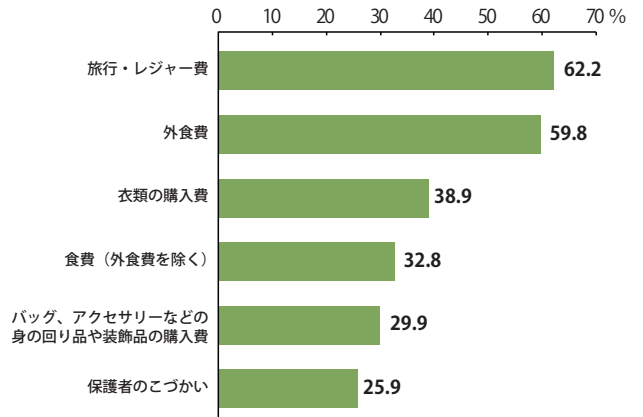
教育費の捻出方法(何らかの対応をしている世帯)は、「教育費以外の支出を削っている(節約)」が28.6%と最も多く、以下「子供(在学者本人)がアルバイトをしている」(21.5%)、「奨学金を受けている」(19.2%)、「預貯金や保険などを取り崩している」(18.8%)と続いています(図3)。

節約している支出としては、「旅行・レジャー費」が62.2%と最も多く、以下「外食費」(59.8%)、「衣類の

【図3】 教育費の捻出方法 (3つまでの複数回答、上位10項目)



【図4】 節約している支出 (3つまでの複数回答、上位6項目、N=1,344)



注：図3で「教育費以外の支出を削っている(節約)」と回答した世帯に対する設問である。

購入費」(38.9%)、「食費(外食費を除く)」(32.8%)と続いています(図4)。

当該結果のとおり、教育費の捻出方法は多岐にわたります。次に、捻出方法の選択肢の1つとして、「国の教育ローン」についてご紹介します。

## ■ 「国の教育ローン」の特徴

「国の教育ローン」の大きな特徴3点を紹介します。

### (1) 計画的な返済が可能

返済期間は最長で18年まで設定することができます。固定金利で融資の契約時の金利が完済まで続くので、無理のない返済計画を立てることができます。

また、ご家庭の状況に応じた優遇制度もあり、例えばひとり親のご家庭や世帯年収が500万円以内でお子さまが3人以上いるご家庭の場合、通常よりも低い金利が

適用されます。

### (2) まとまった資金を受け取れる

今後1年間に必要となる教育費用をまとめて受け取ることができます。入学金や前期の授業料など、まとまった費用のニーズに対応可能です。自宅以外から通う場合、住居費などにもご利用いただけます。

融資の限度額は、お子さま1人につき、350万円です。海外留学のための資金など一定の要件に該当する場合は450万円になります。

資金のお受け取りは進学先が決まってからとなりますが、合格発表前でもお申し込みが可能です。事前にお申し込みをしておけば、合格発表の後、スムーズに入学手続きを進められます。

### (3) ご利用いただける方の世帯年収(所得)上限

「国の教育ローン」には、扶養しているお子さまの人数に応じてご利用いただける方の世帯年収(所得)の上限額が設けられています。

また、世帯年収(所得)が上限額を超えたとしても、扶養するお子さまが1~2人の場合、一定の要件に該当すれば世帯年収(所得)の上限額が緩和されます。

#### ★**ご利用いただける方の世帯年収の上限**

ご融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者など(主に生計を維持されている方)で、お子さまの人数に応じた世帯年収(所得)の上限額を超えない方が利用できます。

扶養する お子さまの人数(※1)	世帯年収(※2) (給与所得の方)	世帯所得(※2) (事業所得の方)
1人	790万円以内	600万円以内
2人	890万円以内	690万円以内
3人	990万円以内	790万円以内

(※1) 4人以上の上限額については、ホームページをご確認ください。

(※2) 年収は源泉徴収票の「支払金額」欄、所得は確定申告書の「所得金額合計」欄をご確認ください。

#### ★**特例 世帯年収(所得)が上限を超える場合の要件**

扶養する お子さまの人数	世帯年収 (給与所得の方)	世帯所得 (事業所得の方)
1人または2人	990万円以内	790万円以内

✦以下の①~⑦のいずれか1つの要件に該当すること

- ① 勤続(営業)年数が3年未満
- ② 居住年数が1年未満
- ③ 世帯のいずれかの方が自宅外通学(予定)者
- ④ 借入申込人またはその配偶者が単身赴任
- ⑤ 今回のご融資が海外留学資金
- ⑥ 返済負担率(※)が30%超  
(※) 返済負担率とは、借入申込人の「今後1年間の借入金返済額 ÷ 年収(所得)」
- ⑦ ご親族などに要介護(要支援)認定を受けている方がおられ、その介護に関する費用を負担

## ■ ホームページでさらに詳しく

「国の教育ローン」のホームページでは、教育費を考える上で役立つ各種シミュレーションツールを用意しています。

具体的には、今後必要となる教育費を知ることができる「教育費シミュレーション」、「国の教育ローン」の申し込み条件を満たしているか確認できる「お申込みシミュレーション」、さらには「国の教育ローン」を利用した際の毎月の返済額を試算することができる「返済シミュレーション」を掲載しています。資金計画や返済計画を立てる際などにこれらのシミュレーションツールをぜひご利用ください。

また、時間や場所を気にせず、気軽にご相談いただけるチャットボットを設置しています。チャットボットで解決しないご不明点については、そのままオペレーターにおつなぎし、チャットでご相談いただくことも可能です。

なお、お申し込みは『インターネット申込』が手軽でおすすです。スマホやタブレットでもお申し込みいただけます。

## ■ おわりに

日本政策金融公庫では、政策目的である「家庭の経済的負担の軽減」及び「教育の機会均等への貢献」を実現できるよう、「国の教育ローン」を通じて、引き続き子育て世帯を支援してまいります。

### 「国の教育ローン」ホームページ

詳しくはWEBで!

国の教育ローン



### 「国の教育ローン」LINE公式アカウント

LINEの友だち登録をすると、チャットでのご相談や、「国の教育ローン」のお役立ち情報を取得できます。

#### メニュー内容

- WEBで申込み
- 教育費お役立ち情報
- よくあるご質問
- 資料ダウンロード
- 申込・返済シミュレーション
- チャットで相談

友だち追加はこちらから!

